

## MEMSフォーラム

MEMS協会からの情報発信の場として11月7日(於：東京国際フォーラムDホール)に開催したMEMSフォーラムは、MEMSが多様な産業分野への展開が期待されていることから、会場の定員数を大きく上回る378名の参加を得て、実施されました。



MEMS協会 野間口会長

MEMS政策、MEMSビジネス、MEMS技術についての現状と展望が一望できたことから、このMEMSフォーラ

今回のMEMSフォーラムでは、「MEMS関連産業の発展を目指して」と題し、MEMS産業政策、MEMSビジネスの展望、MEMS産業基盤強化の観点からのファンドリ―機能強化策、地域クラスター、地方公設試における取り組みと課題、また、MEMS技術基盤構築・強化の観点から、今後の展開を含めた講演がなされました。



経済産業省 高橋課長

ムに参加された方々から、有意義な内容であったとのコメントもいただき、ありがとうございました。

## 第12回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム

第12回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウムが、経済産業省、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の後援を受け日本小型自動車振興会の補助事業として、マイクロナノ2006の一つのイベントとして東京国際フォーラムのホールD7にて11月8日(水)に開催されました。今年は「ナノ・集積化MEMSのイノベーション創出とビジネス最前線」をサブタイトルに、以下の内容で米国4名、ドイツ2名、ベルギー1名、日本5名の講演者を招待し、MEMS、マイクロナノシステム分野の最先端の研究開発動向から今後期待される事業にいたる広範囲の発表が行われました。会場には延べ246名が参加し活発な討論が行われました。

当日は経済産業省製造産業局産業機械課・高橋泰三課長を来賓にお迎えし、現在のMEMS産業の位置づけと、今後、MEMSを“産業のマメ”としてわが国の国際競争力強化に寄与してほしいとのお言葉をいただきました。



第12回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム会場

## MEMS-ONEプロジェクト成果発表会

マイクロナノ2006イベントの一環としてMEMS-ONEプロジェクトの成果発表会が11月9日(木)に東京国際フォーラムにて開催されました。当日はご来賓として経済産業省製造産業局産業機械課、土屋博史課長補佐と(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構、高安正躬理事のお二人をお迎えし、また基調講演には「高集積・複合MEMS製造技術開発事業(ファインMEMS)」プロジェクトリーダーの東京大学大学院情報理工学系研究科の下山勲教授から「ファインMEMSからMemsONEへの期待」と題してMemsONEを核としたネットワークでMEMS展開のお話をいただきました。

MEMS-ONEプロジェクトリーダーの東京大学生産技術研究所、藤田博之教授からは主催者の挨拶、サブリーダーの京都大学大学院光学研究科マイクロエンジニアリング専攻、小寺秀俊教授からはMemsONE機能概要とデモを、また普及活動検討委員会、佐藤淳史委員長から

は、版、版のリリースについての案内、最後に財団法人マイクロマシンセンター、青柳専務からはクロージングとしてサポートセンター構想について報告がありました。今回の発表会には約250名の出席を得、MemsONEへの期待が大きいことが強く感じられました。

### 次回マイクロナノ2007・第18回マイクロマシン/MEMS展開催予告

会 期：平成19年7月25日(水)～7月27日(金)

会 場：東京ビッグサイト西ホール(東京：有明)

開催時間：午前10時～午後5時

同時開催：第13回国際マイクロマシン・ナノテクシンポジウム  
国/NEDOプロジェクト紹介、MEMSフォーラム等